

会期

2025年7月30日(水)～8月1日(金)

10:00～17:00

会場

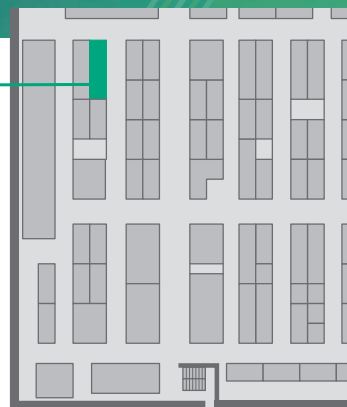
東京ビッグサイト 南展示棟

COMNEXT公式サイト



アンリツブース

南1 小間番号
ホール C2-29

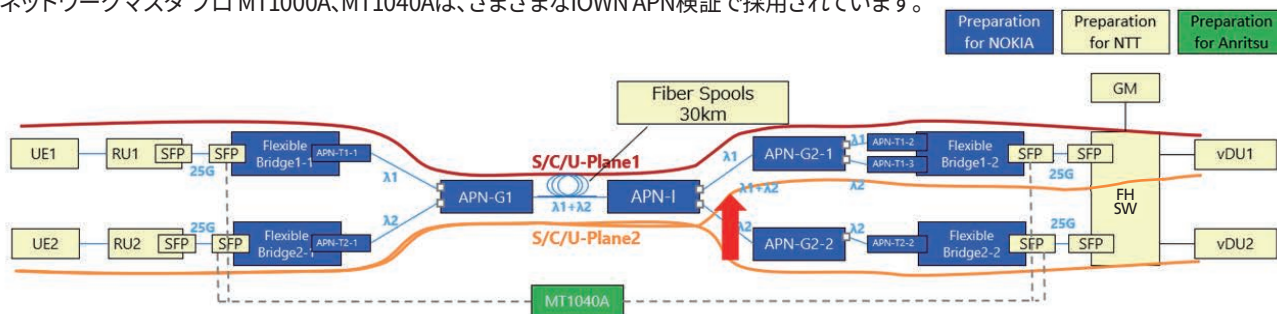


南1ホール出入口

展示ソリューション・製品のご案内

IOWN オールフォトニクス・ネットワーク (APN) の検証事例

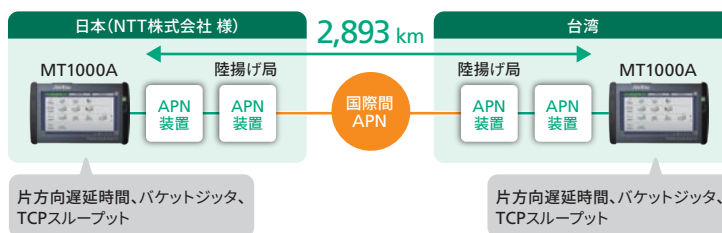
ネットワークマスタ プロ MT1000A、MT1040Aは、さまざまなIOWN APN検証で採用されています。



MT1040AでAPNの遅延測定やPTP/Sync-Eの正常性動作を確認

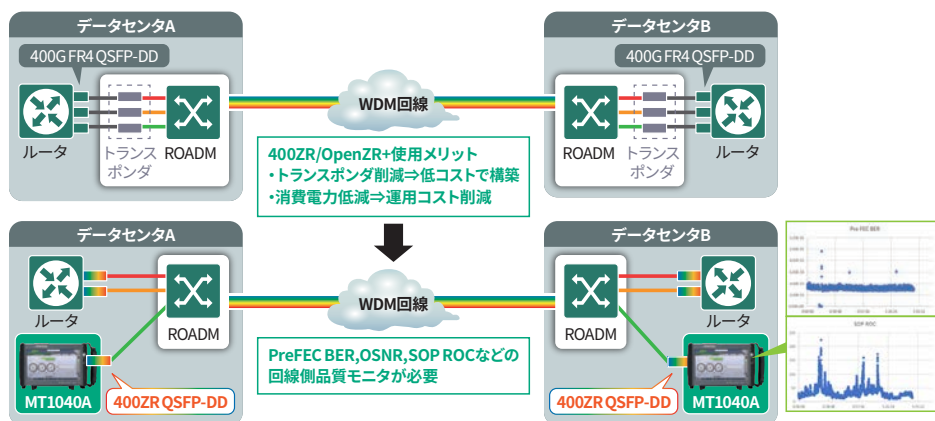
【アンリツが採用された検証事例】

- ・ IOWN APNを用いたモバイルフロントホールの動的経路変更の実証実験に参加
- ・ 日本-台湾間の国際APN接続の100G通信品質試験に参加
- ・ OFC 2025にてIOWN APNを使用した1 Tbps級光波長回線の自動最適化技術の 動態展示に参加
- ・ データセンタ間をIOWN APNで接続し、低遅延通信の検証に採用(イギリスおよびアメリカにおいて検証)



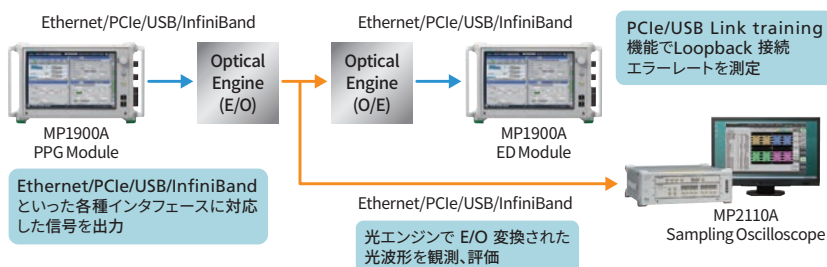
400ZR/OpenZR+回線品質のモニタリング

OIF 400ZR/OpenZR+の回線品質モニタが可能なネットワークマスタ プロ MT1040Aを展示します。400ZR/OpenZR+のデジタルコヒーレントQSFP-DDトランシーバから、OSNR・SOP ROC・Corr. bit rate(PreFEC BER)・CD・DGDなどのパラメータを1秒ごとにに取り込み、回線の品質を時系列にモニタすることができます。



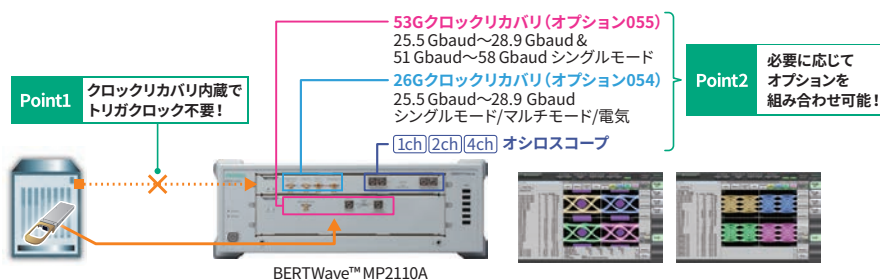
Co-Packaged Optics / 光エンジンPAM4/NRZ 信号評価

PAM4/ NRZ信号の多チャンネル同時測定やジッタ耐力測定が可能なBERTを展示します。8スロットモジュラー構造で、PAM4/ NRZ信号によるEthernetなどの高速ネットワークインタフェースや、PCI Express/ USBなどの高速バスインタフェースの両方の物理層測定を1台でサポートします。



PAM4 TDECQ測定

26 Gbaud/ 53 Gbaudクロックリカバリユニットを内蔵可能な4チャンネルサンプリングオシロスコープを展示します。この1台でトリガクロック信号を用意できない伝送装置や、PAM4信号を出力する50G~800Gの光モジュールの評価が可能です。



さまざまな機能で光線路保守作業を効率化

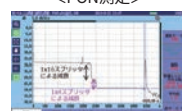
アクセスマスタ MT9085シリーズは、イベントをアイコン化したFiber Visualizer機能、PON測定機能、OLTS/パワーメータ/可視光機能、ファイバスコープ機能を1台に搭載しています。



アクセスマスタ MT9085シリーズ



<Fiber Visualizer>



<PON測定>



<OLTS、パワーメータ>



<可視光>



<ファイバスコープ>



光パルスのスペクトラム測定

LDチップ製造評価の発熱対策を目的としたパルス光測定が可能な光スペクトラムアナライザです。

光スペクトラムアナライザ MS9740B



光フィールド製品



ネットワークマスタ MT9090A



光源/光パワーメータ CMA5

140 Gbaud広帯域リニアアンプ

1テラ超時代の光伝送デバイス評価に必要な140 Gbaud PAM信号に対応した広帯域・高出力リニアアンプです。

140 Gbaud PAM4出力波形



Outer OMA: 2.0 Vpp



通信・電気機器、電子部品の他にEVや蓄電バッテリーなどさまざまな試験に対応

(株)高砂製作所 (アンリツグループ)

開発、実験、評価など幅広い用途で数多く使われる直流安定化電源を出展します。またバッテリー模擬をイメージした展示も行います。



小容量/中容量 直流電源



大容量 直流電源

